

令和5年度 鹿児島県コミュニティづくり推進大会 第67回

《大会テーマ》

多様な人々が活躍できる地域づくり

- ・日時：令和6年2月1日（木）13：00～16：25
- ・場所：【推進大会】 かがしま県民交流センター県民ホール
【地域貢献活動パネル展】 // 県民ホール ホワイエ

- 1 開会の挨拶 13：00～13：05
鹿児島県コミュニティづくり推進協議会会長
- 2 表彰式 13：10～13：30
鹿児島県共生・協働型地域コミュニティづくり推進優良団体表彰
～ 休憩（10分）～
- 3 基調講演 13：40～15：00
《 テーマ 》 みんなが安心して暮らせるまちにしようやないか in 鹿児島
～神戸市真野地区などの事例から学ぶくまちづくり～
《 講師 》 乾 亨 氏（立命館大学名誉教授）
～ 休憩（15分）～
- 4 パネルディスカッション 15：15～16：25
《パネリスト（事例発表）》
川尻地区公民館（指宿市）
鹿児島県立福山高等学校（霧島市）
潤ヶ野校区コミュニティ協議会（志布志市）
《ゲストコメンテーター》
乾 亨 氏（立命館大学名誉教授）
《コーディネーター》
市村 良平 氏（株式会社スタジオグッドフラット）
- 5 閉 会 16：25

（本大会は、令和5年度共生・協働推進かがしま自治体ネットワーク第3回会議を兼ねています。）

主 催：鹿児島県コミュニティづくり推進協議会
共 催：鹿児島県
後 援：鹿児島県教育委員会

令和5年度 鹿児島県共生・協働型地域コミュニティづくり推進優良団体表彰

鹿児島県コミュニティづくり推進協議会では、共生・協働による地域社会づくりに積極的に取り組み、成果を上げている団体・企業・学校を、共生・協働型地域コミュニティづくり推進優良団体として表彰し、広く県民に紹介しています。

〈地域コミュニティ組織部門〉

会長賞	川尻地区公民館	指宿市
<p>8集落から構成される地域コミュニティにおいて、住民の意見を取り入れながら、防災避難訓練・徘徊模擬訓練、伝統行事や伝統芸能の継承などの事業を地域の関係機関と協働で実施。また、地域の若手有志団体（川尻元気プロジェクト実行委員会）と連携し、空き家活用など移住定住促進や世代間交流など地域活性化に取り組み、成果を上げている。</p>		
優秀賞	平川まちづくり協議会	鹿児島市
<p>校区町内会長連絡協議会との連携を柱に、地元企業、福祉施設、専門学校、県立高等学校等の協議会の構成団体との事業協力体制を構築し、各種事業に取り組む。様々な団体の地域活動への参加が図られたことにより、子育て世代の校区内居住やまちづくりに興味を示す若い世代の町内会活動への積極的な参加の促進など人材育成にもつながっている。</p>		
奨励賞	烏丸地区コミュニティ協議会	薩摩川内市
<p>地区内の6自治会や防災、体育、青少年福祉、地域振興などの様々な分野の部会で構成され、「地区住民の総意を基本とし、相互扶助の精神で元気なふるさとづくり」を目標に地域コミュニティの活性化に取り組んでいる。 令和5年2月～3月には、烏丸地区を中心に他5地区が連携して「ひな祭りスタンプラリー」を開催し、来場者1,500人を超えるイベントとなった。</p>		
奨励賞	正名字公民館	知名町
<p>人口減少や地域の過疎化、コミュニティの希薄化など地域が様々な問題を抱える中、公民館を中心に、5つのグループによる年4回のボランティア清掃活動や地域小学校への伝統芸能の継承活動、老人会による子どもへの方言指導、字の活性化を話し合う「字づくり懇談会」、などの各種事業に精力的に取り組み、地域の活性化を図っている。</p>		

〈NPO部門〉

優秀賞	特定非営利活動法人鹿児島砂防ボランティア協会	鹿児島市
<p>平成9年から任意団体として活動を開始し、平成17年に特定非営利活動法人を設立。土石流危険渓流や桜島地区の土砂災害・急傾斜地等の危険箇所調査、地域住民の意識調査、土砂災害防止講習会や土砂災害警戒区域等の住民説明会等への講師派遣など、土砂災害に対する備えや早めの避難などの啓発活動に尽力している。</p>		
奨励賞	うましき里きらら協議会	さつま町
<p>旧白男川小学校の「やさしく かしく たくましく」の理念のもと、「みんなの拠りどころ」を創出し地域の活性化に寄与することを目的に、同旧小学校（きららの学校）の指定管理運営及び周辺地域の資源を活用した都市と農村の交流・定住促進等に取り組む。また、白男川地区との共催による各種イベントの開催や地域の見守り活動なども行っている。</p>		

〈学校部門〉

会長賞	鹿児島県立福山高等学校	霧島市
<p>総合的な探究の時間を活用した「福山みらい創業塾」で、地域の行政・企業等と協働するための共同体を編成し、産官学の連携の下、中山間地域における新しい未来を担える人材育成のための活動を実践している。学科・学年を飛び越えた横断的な教育課程であり、また、大学や産業界も学習に交わった異年齢集団による知識の相互補完機能を持つ学習形態となっている。</p>		
優秀賞	鹿児島県立奄美高等学校	奄美市
<p>「奄美の魅力を世界に発信できる」グローバルな人材育成を目標とし、奄美大島の魅力や伝統文化の継承・担い手として、高校生の視点で地域資源の新たな価値を見いだす活動を実践している。さらに、地元の方々や小中学生を対象に実施している奄美高校フェスタは、学んだ内容の総合化を図り、地域と連携・協働しながら取り組んでいく実践的・体験的発表の場にもなっている。</p>		
奨励賞	学校法人希望が丘学園 鳳凰高等学校 かせだのわ	南さつま市
<p>コロナ禍で、高校生と地域との関わりが少なくなり、また、地域の子どもたちや地域住民との交流も希薄になってきたことから、子どもたちの「居場所」づくりを目的に、同高校生の有志による活動を開始。高校生自ら企画・運営し、地域の方と協働し、南さつま市の武家住宅「鮫島博邸」を地域の子どもたちに定期的に開放し、一緒に遊んだり、宿題をしたりして活動している。</p>		

プロフィール

【基調講演 講師 / パネルディスカッション ゲストコメンテーター】

乾 亨 氏 [立命館大学名誉教授・コミュニティ政策学会副会長・学術博士]



1953年、福岡市生まれ。1979年、京都大学大学院建築研究科修士課程修了。設計技術者として住民参加の住まい・まちづくりを支援。1994年、熊本大学大学院自然科学研究科博士課程修了。1995年、立命館大学助教授。1998年より同教授。2019年、同名誉教授。

専門は「住民参加のまちづくり」「コミュニティガバナンス」。神戸の真野地区や京都の複数地域で、まちづくりを手伝いながら学んでいる。

著書に「マンションを故郷にしたユークート物語～これからの集合住宅育て」（共編著、昭和堂、2012年）、「地域住民組織のあしたを考える」（『まちむら』130～134号、あしたの日本を創る協会）、「神戸市真野地区に学ぶこれからの『地域自治』」（東信堂、2023年）ほか。

【パネルディスカッション コーディネーター】

市村 良平 氏 [株式会社スタジオグッドフラット代表取締役]



企画・プロデューサー。鳥根県生まれ。鹿児島大学大学院修了（建築学専攻）後、鹿児島市内の商業施設でコミュニティスペースの企画運営を担当。独立後は、中心市街地活性化や公共空間の利活用、男女共同参画、子育て支援など、社会課題解決に向けた取組をサポート。計画策定や計画実施に伴うマネジメント、イベントの企画・運営（コーディネート・ファシリテーション）を行う。地域のあらゆる力が発揮される機会と環境作りを目指す。2023年11月に自身の生活圏内に惣菜店をオープンし、地域の暮らしをサポートする取組も進めている。

【パネルディスカッション パネリスト 事例発表】

川尻地区公民館（指宿市）……………活動概要はリーフレット見開き部分に記載

鹿児島県立福山高等学校（霧島市）…活動概要はリーフレット見開き部分に記載

潤ヶ野校区コミュニティ協議会（志布志市）

令和3年4月に志布志市で初となる地域コミュニティ協議会として設立。地域内の課題解決を図り、「活力と潤いに満ちた結の潤ヶ野」の構築を目的とし、自主的・主体的な地域活動を行い、青少年育成、健康福祉、ふるさとづくり、交通防災、空き家対策などにも取り組んでいる。

協議会設立と共に、地域の若者からなる未来共創部も発足し、交流人口を増やす取組として「うるがのフレンドパーク」を整備、キャンプ場運営などコミュニティビジネスにも着手している。現在新たな観光名所の整備を行い、更なる地域活性化を目指している。



【司会】

鹿児島純心女子高等学校 放送部